

授業科目	社会福祉の歴史と思想				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	WE11219J		
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP3-1			
担当教員	細井 勇							
授業概要	社会福祉が歴史的に形成されてきたこと、また、社会福祉の政策や実践を形成してきた思想や価値を学ぶ。そのために、代表的な人物を取り上げ、その時代背景、その人物の生い立ち、その実践と思想を紹介していく。また、自ら特定の人物を取り上げて考察していく。そのことが今日の日本の社会状況や福祉課題を考察することに連続すればと願っている。また、今後社会福祉の専門職として歩んでいくうえでの実践上の指針につながっていければと願っている。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉が歴史的に形成されてきたことを理解できる。</li> <li>2. 社会福祉の形成に寄与してきた代表的な人物とその軌跡を理解できる。</li> <li>3. 各人物について、時代背景、生い立ち、実践、思想を連続的に理解できる。</li> <li>4. 今日の福祉課題について考察できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	70	0	30		100	
知識・理解 (DP1-1)	0	0	70	0			70	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)					30		30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
代表的な社会事業家について、その時代背景、生い立ち、実践、思想等を総合的に理解し、それを今日的な課題に連続させることができる。また、そのことを提出レポートを通じて説得的に説明することができる。				社会福祉が歴史的に形成されてきたこと、多くの人物とその実践の歴史によって支えられてきたことを理解する。 特定の人物と取り上げ、提出レポートを通じて紹介できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション			講義		配布資料の内容を復習		30

2	ジョージ・ミューラーとプリストル孤児院	講義とビデオ	配布資料を読んでおく	60
3	ドクター・バーナードとバーナードホーム	講義とビデオ	配布資料を読んでおく	60
4	石井十次と岡山孤児院(1)	講義とビデオ	配布資料を読んでおく	60
5	石井十次と岡山孤児院(2)	講義	配布資料を読んでおく	60
6	救世軍と山室軍平	講義とビデオ	配布資料を読んでおく	60
7	留岡幸助と家庭学校	講義	配布資料を読んでおく	60
8	原胤昭と出獄人保護	講義	配布資料を読んでおく	60
9	安部磯雄と『社会問題解釈法』	講義	配布資料を読んでおく	60
10	賀川豊彦について	講義	配布資料を読んでおく	60
11	井深八重について	講義とビデオ	配布資料を読んでおく	60
12	岡村重夫について	講義	配布資料を読んでおく	60
13	嶋田啓一郎について	講義	配布資料を読んでおく	60
14	服部団次郎と犬養光博について	講義	配布資料を読んでおく	60
15	全体のまとめ	講義	講義全体の復習とまとめ	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	3冊の参考文献の目次を参考にして、できるだけ多くの人物を知り、その実践と思想を時代の文脈の中で読み取ることをしてください。その中から特定の人物を選択してレポートを提出できるように準備してください。			
テキスト	なし			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	室田保夫編著『人物でよむ近代日本社会福祉のあゆみ』ミネルヴァ書房、2006年。 同編著『人物でよむ社会福祉の思想と理論』ミネルヴァ書房、2010年。 同編著『人物でよむ西洋社会福祉のあゆみ』ミネルヴァ書房、2013年。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	レポートの作成では、上記で紹介された90人から選んでください。参考文献の該当項目に目を通してください。各章には参考文献が記載されています。できるだけ、当時刊行された文献を読むことに挑戦してみてください。その人物がよりリアルに実感されることにつながります。			
達成度評価に関するコメント	各自による特定の人物を取り上げた提出レポートでいかに説得的に論理を展開できるかが達成目標です。毎回の授業では、感想、意見を書いてもらいます。			